

# ご意見・ご要望コーナー

平成28年8月5日  
幼保連携型認定こども園ひまわり

保護者アンケートやご意見箱への投書等にお答えするコーナーです。

## ●保護者から「熱中症対策について」

夏季の熱中症対策が不十分だ。

## ○認定こども園の返答

先日、玄関先に以下のように掲示しました。「暑さによる食欲不振を防ぎ、午睡時にしっかりと休息を取れるよう、昼食時と午睡時には暑さ指数（WBGT値）の基準に基づいて28℃（WBGT値）に達した場合（予想される場合も含む）にはエアコンを使用して、設定温度を28℃にして過ごします。」

この掲示の後、匿名の方から熱中症対策が不十分であると七尾市役所を通じて苦情を頂きました。

保護者の皆様にはご心配をおかけして申し訳ありませんでした。これまでは小学校で子供達が過ごす環境を考え、夏季に水分補給をしっかりと行いながら、十分に汗をかく経験をすることで子供達の体温調節機能の発達（自律神経の発達）を促したいと考えてまいりましたが、今年の夏に関しては以下のような対応をとることとし、保護者の方々のご意見をうかがいながら来年度以降の対応を検討したいと考えています。

0歳児は常に（全ての時間帯で）室温27℃に室温を設定して過ごします。1歳～5歳児は常に（全ての時間帯で）暑さ指数（WBGT値）の基準に基づいて28℃以上に達した場合（予想される場合も含む）にはエアコンの設定温度を28℃にして過ごします。

また、屋外での行事についても来年度に向けて内容を見直したいと考えています。度重なる方針の変更で保護者の皆様にはご迷惑をおかけしてしまい申し訳ありません。皆様のご意見をお待ちしています。

## ●認定こども園から「夏季における年長児の仮眠について」

ご意見を頂いた訳ではありませんが、保育の内容に変更がありましたのでお知らせします。

夏季は水遊びや暑さから体力を消耗しやすい時期であることから、年長児はこれまでも、担任が子供達の疲れ具合を見て、ゴザに横になって仮眠を取ったり、机に顔をふせて寝る等して仮眠をとってまいりました。しかし、せっかく休息をとるのであれば、しっかりと休息できる方が良いと考え、夏季のプール・水遊びが始まる7月前半から9月前半頃に限り、布団（敷き布団とタオルケット）を持ってきて頂くようお願いすることとなりました。

全員が仮眠をとる訳ではなく、眠たくない子は短時間のみにする等、子供の体力や疲れ具合に合わせて仮眠の有無を判断してまいります。来年度以降も同様の対応をしたいと考えています。ご協力お願いいたします。

### 年長児バンビー組の保護者の皆様へのお願い

8月8日（月）に敷き布団とタオルケットをお持ちください。2週間に1度の布団洗濯日に持ち帰ります。既に布団を処分してしまった方には園の布団をお貸ししますので、タオルケットを2枚お持ち下さい。